

突っ張りラダーラック RA-STR-02 45/60/80 組立・取扱説明書

このたびはお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくため、
本組立・取扱説明書を必ずお読みください。
またいつでもご覧いただけるように大切に保管してください。

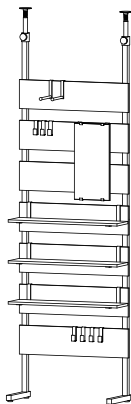
まだ組み立てないで!

☑ 組立を始める前に確認できたらチェック!

☑	確認事項	☑	確認事項
<input type="checkbox"/>	梱包箱・梱包材は、梱包内容を確認し、部材がすべて揃っているか、傷や破損がないかをご確認のうえ、処分してください。	<input type="checkbox"/>	組立後の移動は破損の原因となりますので、できるだけ設置予定の場所付近での組立をおすすめします。
<input type="checkbox"/>	組立の際の注意事項をよくお読みいただいた上で組立を開始してください。	<input type="checkbox"/>	手や指を保護するため、手袋や軍手を着用して作業してください。
<input type="checkbox"/>	製品や床などを傷つけないよう、敷物などの上での作業をおすすめします。	<input type="checkbox"/>	ネジやボルトは一度に強く締め付けず、すべて仮止めしてから、隙間や歪みが無いか確認の上、増し締めをしてください。

【商品仕様】

型番	RA-STR-02
耐荷重 (等分布、静荷重)	全体:32kg 棚板 1枚あたり:2kg フック(長) 1個あたり:2kg フック(短) 1個あたり:1kg
原産国	中国
主な材質	スチール(粉体塗装)、合成樹脂化粧繊維版(PVC)



【お問い合わせ先】

お問い合わせの販売店様

※販売店の窓口がご不明な場合は、株式会社もしも (pb-support@moshimo.com) へお問い合わせ願います。

【購入された方以外の第三者に貸与や譲渡をする場合】

必ず本組立・取扱説明書もお渡し、よくお読みになってからお使いいただけるようご指導ください。

●部材に破損や不具合がございましたら、ただちに組立を中止して、お問い合わせ先にご連絡ください。一層の破損や周囲へのダメージ、怪我などの原因となりますので、以降の組立や製品の移動は、おやめください。移動する場合は、すべて部材を解体し、十分にご注意のうえ行ってください。

使用上の注意



警告

記載されている内容を見逃して誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性があります。



注意

記載されている内容を見逃して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う、物的損害が発生する可能性があります。



警告

▼設置上のご注意

- 本品を移動される場合は、棚板、ミラー、フック、収納物などを全て取り除いてから、2人以上で、引きずらないように、本体の歪みなどに十分注意して移動してください。破損や転倒による怪我の原因になります。
- 天井と床の強度を確認した上で取り付けてください。天井や床の状態が適切でない場合、破損や転倒による怪我の原因になります。
- カーペットや畳など柔らかい床の上には取り付けしないでください。破損や転倒による怪我の原因になります。
- オーディオスピーカーのような振動するものは置かないでください。また、スピーカー、洗濯機、ドアの近くのような振動が加わる場所に設置しないでください。緩みにより転倒し、怪我の原因になります。
- 天井と床が水平で平らな場所に設置してご使用ください。破損や転倒による怪我の原因になります。

▼取扱い上のご注意

- 梱包用の袋材は、乳幼児や子供の手の届かないところに置いてください。頭にかぶったりすると窒息の危険があります。
- 小さな部品や部材を幼児の手の届くところに置かないでください。また、紛失しないでください。誤飲した場合、窒息などのおそれがあります。
- 小さなお子様や危険判断ができない方に使用させないでください。予測できない行動で怪我などをされる恐れがあります。
- 本品に上ったり、ぶら下がったりしないでください。破損や転倒による怪我の原因になります。
- 上部に重いものは置かないでください。振動などで物が落ちたり、破損や転倒による怪我の原因になります。
- 局部的に荷重をかけないでください。収納物はなるべく重さが均等になるように設置してください。破損や転倒による怪我の原因になります。
- 突っ張り部分はこまめに点検し、緩んでいる場合はしっかり締めてください。緩んだ状態での使用は、破損や転倒による怪我の原因になります。
- 収納物や棚板などを追加した際には、突っ張り部分を再度しっかり締めてください。緩んだ状態での使用は、破損や転倒による怪我の原因になります。
- 背面に棚板、ミラー、フックなどを取り付けしないでください。転倒による怪我の原因になります。
- 全体耐荷重を超える量の棚板やフックを追加しないでください。破損や転倒による怪我の原因になります。
- 棚板は6枚以上取り付けしないでください。全体耐荷重を超えるため、破損や転倒による怪我の原因になります。
- 本品が破損・劣化・変形した場合は使用を中止してください。
- 本品の近くで暖房器具を使わないでください。変形や破損、火災になる恐れがあります。
- 本来の使用目的以外に使用しないでください。

⚠ 注意

▼商品を開梱する際には

- 開封した際に、製造時に使用した塗料や接着剤の臭気が残っている場合があります。化学物質に敏感な方は、まれにアレルギー症状を起こす場合もございますので、開封直後は部屋の換気を十分に行ってください。よく絞った雑巾で水拭きすると臭いが軽減される場合もございます。

▼設置上のご注意

- 組立てる時に、手、指、足を挟まないように注意してください。ネジ類は最初は緩めに取り付け（仮止め）を行い全体の形を整えた後もう一度強く締め付けて固定してください。
- 直射日光や熱・冷暖房器の強風などが直接当たる場所は避けてください。変形、変色の原因になります。
- 床面を保護する場合は、薄く滑りにくい敷物をご使用になり、敷物のズレにご注意ください。転倒や破損になります。
- 天井面、床面に接する部分に跡が残る可能性があります。

▼取扱い上のご注意

- 高温多湿の部屋では、空気が滞留すると、ダニやカビが発生しやすくなり、健康を害することがあります。定期的な清掃や部屋の換気、除湿剤の活用などをお願いします。
- ボルトやネジの締めすぎにご注意ください。必要以上の力で締めると、破損の原因となります。
- ボルトやネジはお使いいただくうちに緩むことがあります。3か月に1度程度、締め直しお使いください。
- 水分や液体が付着した場合はすぐに拭き取ってください。また、水分を多く含んだ布などは使用しないでください。表面のシートが剥がれたり、浮いてくる恐れがあります。
- 除光液、シンナー、ベンジン、化学ぞうきんなどの有機性溶剤をふくんだ布などは使用しないでください。また、セロハンテープやラベル等を貼らないでください。表面の化粧面がはがれる恐れがあります。
- 害虫を発見した場合は、ただちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫が増殖する恐れがあります。
- 濃色製品は、使用中の強い摩擦により色移りすることがあります。汗などで濡れた状態で使用しないでください。
- 汚れなどを落とすときは、乾いた布で軽く拭いてください。著しい汚れを落とすときは、薄めた中性洗剤を布などに付け、よく絞ってから拭いた後、十分に乾燥させてください。

▼鏡の取り扱いについて

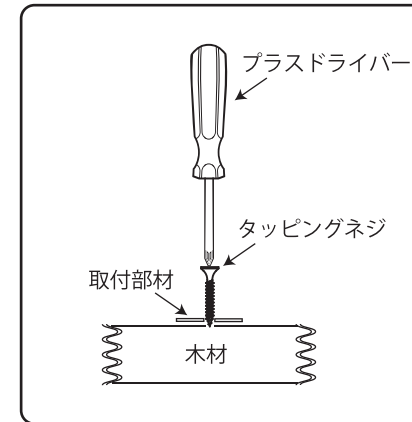
- 衝撃や強い力を与えたり、傷をつけないでください。落下や破損による怪我の原因になります。
- 傷や欠けが発生したら、ご使用を中止してください。破損による怪我の原因になります。
- 乾いた布で軽く拭いてください。汚れが落ちない場合は市販のガラスクリーナーをお使いください。
- 長時間ドライヤーの温風が当たる状態にするなど、大きな温度差を与えないでください。破損による怪我の原因になります。

▼電動ドライバーの使用について

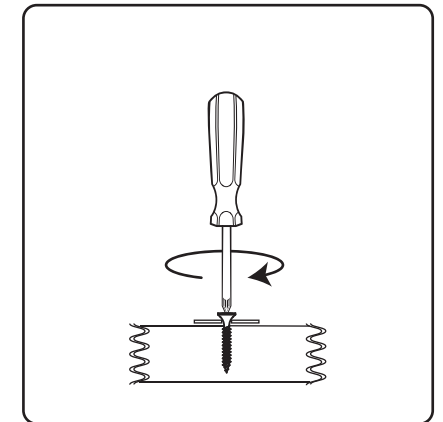
- カムロックを使用する製品を組み立てる際は、カムロックに電動ドライバーを使用しないでください。カムロックが破損する恐れがあります。
- 電動ドライバーを使用する場合は、最も弱い締め付けトルク（締付力）から試し、適切な締め付けトルクで使用するようになしてください。ネジやネジ部分の破損の恐れがあります。

タッピングネジの取り付け方

本品はタッピングネジを使用して組立を行います。下記内容をよく読んでから組立を開始してください。



取り付け位置に合わせて部材を設置します。
（※ガイド穴がある場合は、ガイド穴に合わせてください。）タッピングネジが垂直になるように、ドライバーでしっかり押し込むように締めてください。



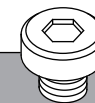
半分程度締めると強く押し込まなくてもタッピングネジが入っていきます。また、最初から奥まで締めず、仮止めをしながら、少しずつ締めてください。

ネジやボルトの締め方

本品はネジやボルトを使用して組立を行います。下記手順をご確認の上、組立を開始してください。
※仮止めを行わずに組立を行うとネジ穴の位置が合わず、組立が出来ない原因となりますのでご注意ください。

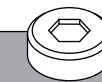
1. 仮止め

全てのネジやボルトを約8割の深さまで締める。



2. 増し締め

組立完了後に全てのネジやボルトを緩みの無いようにしっかり締め付ける。



組み立てを始める前に

- ・組み立てと設置は必ず2人以上で行ってください。
- ・梱包内に部材、パーツがすべて揃っているかをご確認ください。
- ・組立の際の注意事項をお読みいただいた上で組立を開始してください。
- ・ネジやボルトは一度に強く締め付けず、すべて仮止めしてから、隙間やゆがみが無いか確認の上、増し締めをしてください。
- ・手や指を保護するため、手袋や軍手を着用して作業してください。



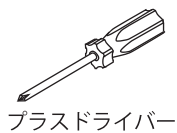
※梱包内容をご確認後、次のページをご覧ください。

パーツ

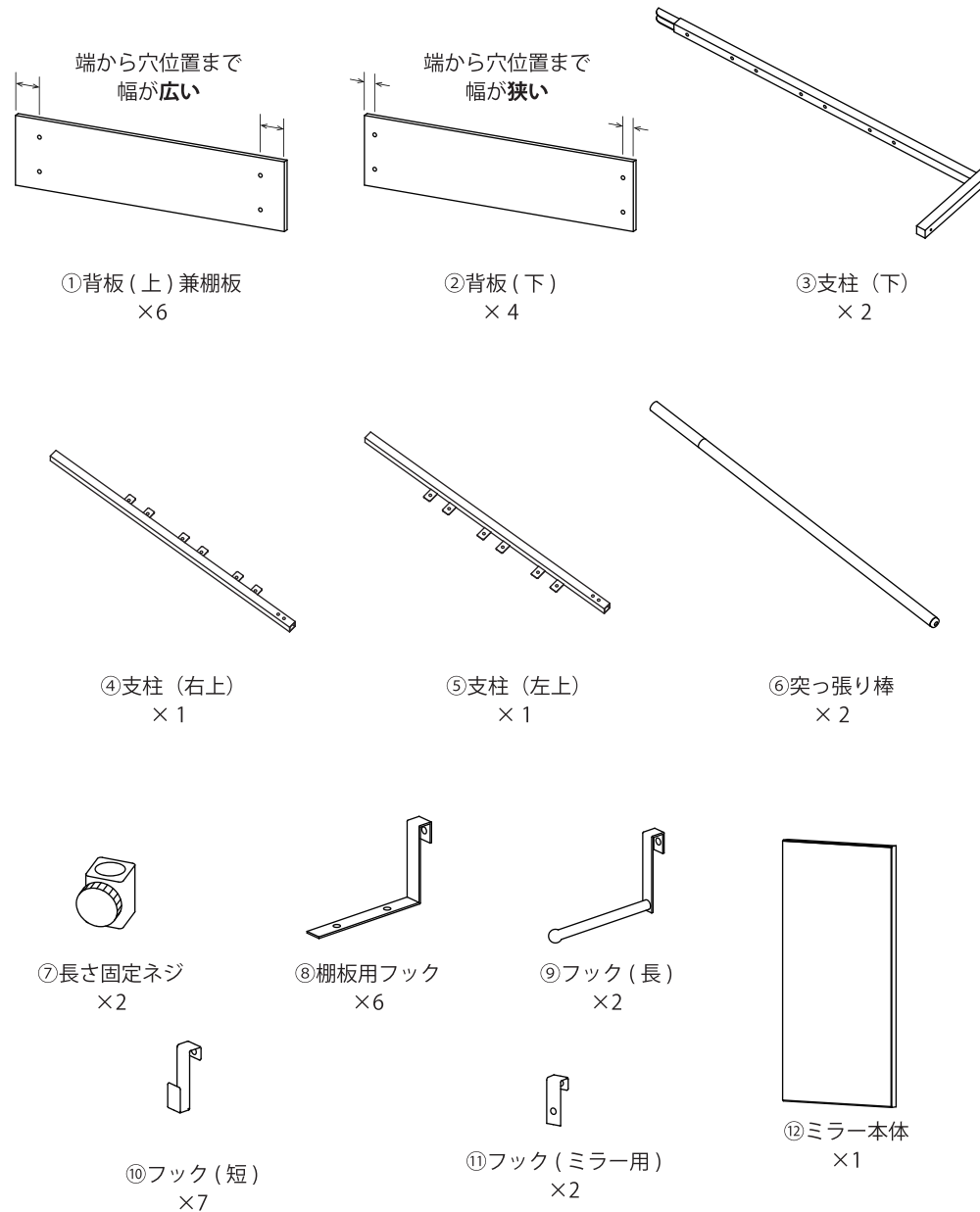
※余ったパーツは予備としてお使い下さい。

No.	パーツイラスト	名称	数	No.	パーツイラスト	名称	数
A		ボルト (小)	28	G		ワッシャー	4
B		ボルト (大)	16	H		バネ	2
C		脚用アジャスター	4	I		レンチ	1
D		滑り止め	2	J		タッピングネジ	4
E		天井用アジャスター	2	K		鏡用キャップ	4
F		グリップ	2				

必要な道具など



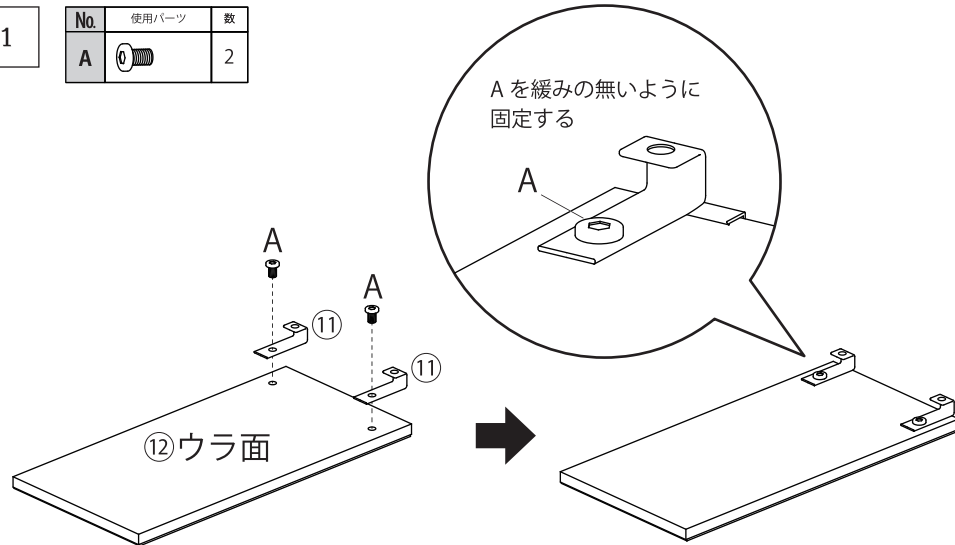
部材



ミラーの組み立て

1

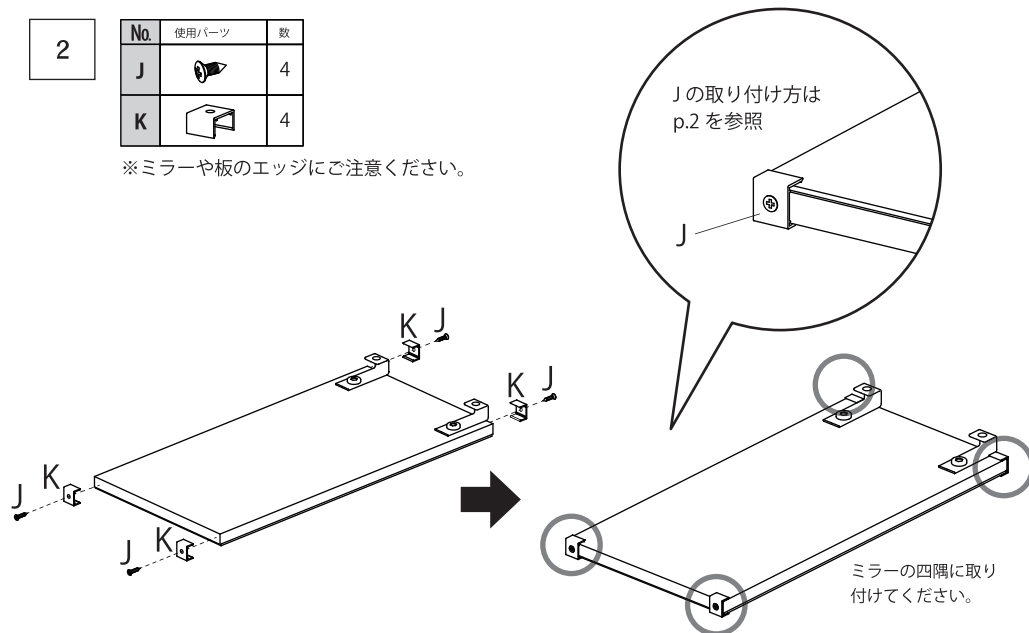
No.	使用パーツ	数
A		2



2

No.	使用パーツ	数
J		4
K		4

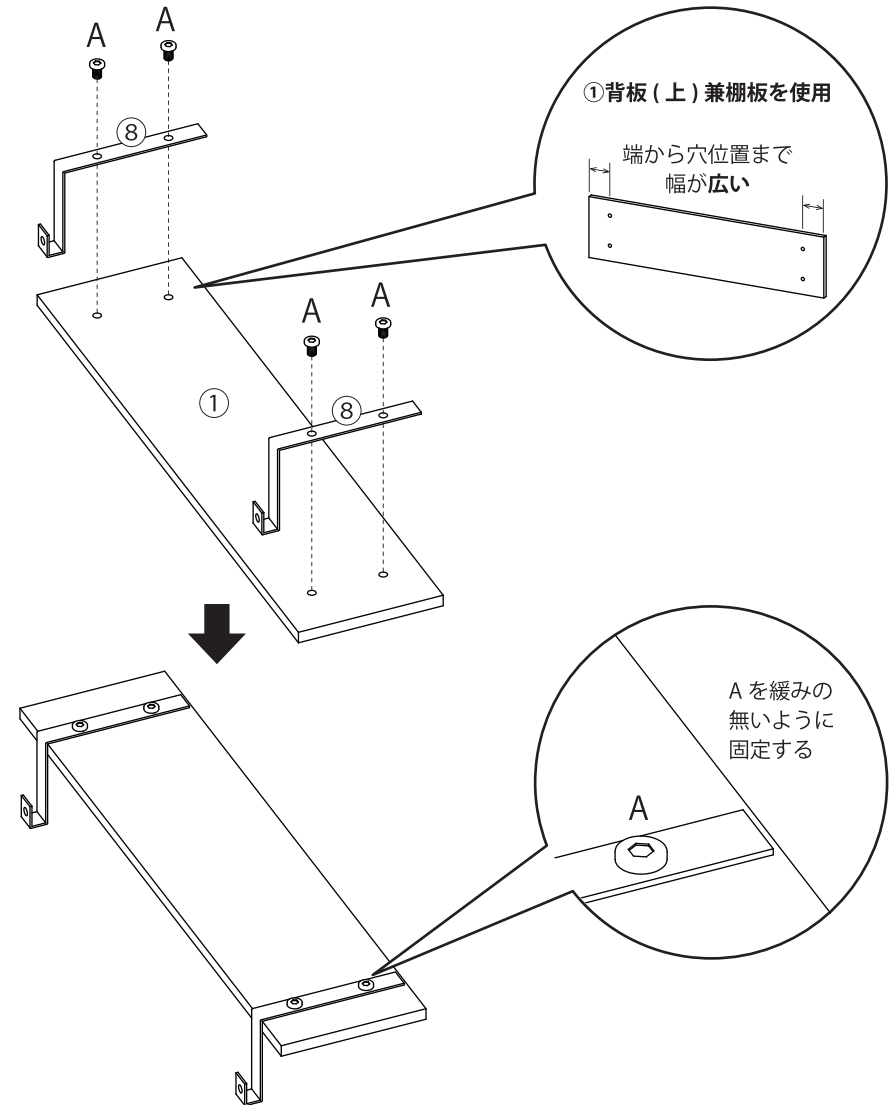
※ミラーや板のエッジにご注意ください。








棚板の組み立て

No.	使用パーツ	数
A		12

3セット組み立てる

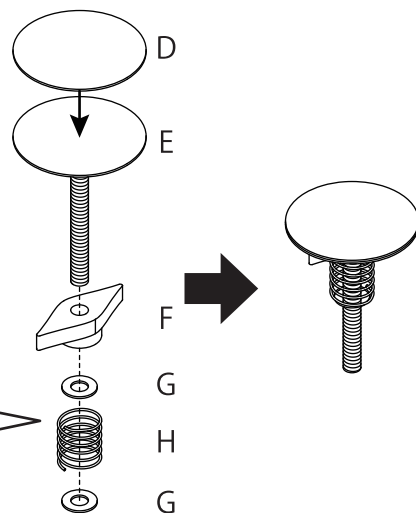


天井用アジャスターの組み立て

No.	使用パーツ	数
D		2
E		2
F		2
G		4
H		2

2セット組み立てる

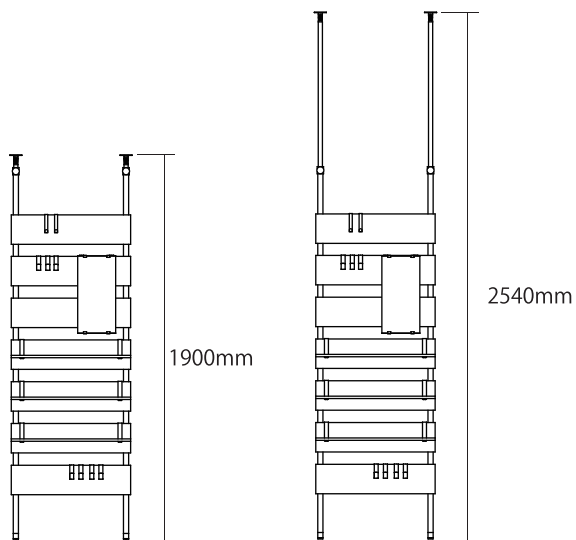
Dは片面のシールをはがして、Eに貼ってください。




❗ ワッシャーやバネは、組立時に外れやすいためご注意ください。

高さ調整可能

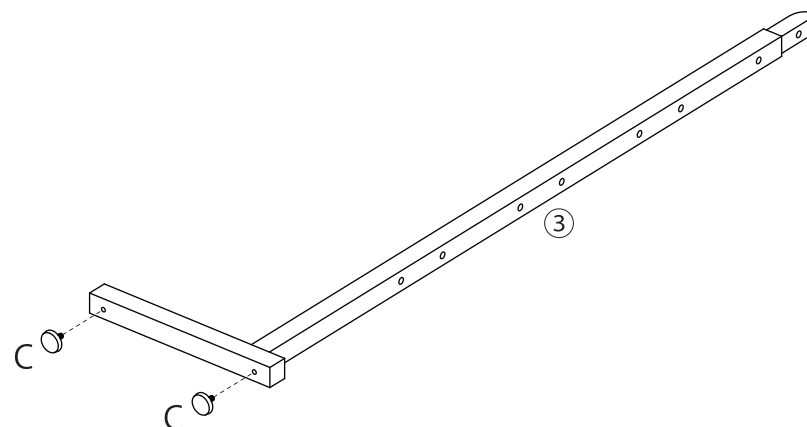
本品は図の範囲内で高さを調整してご使用いただけます。



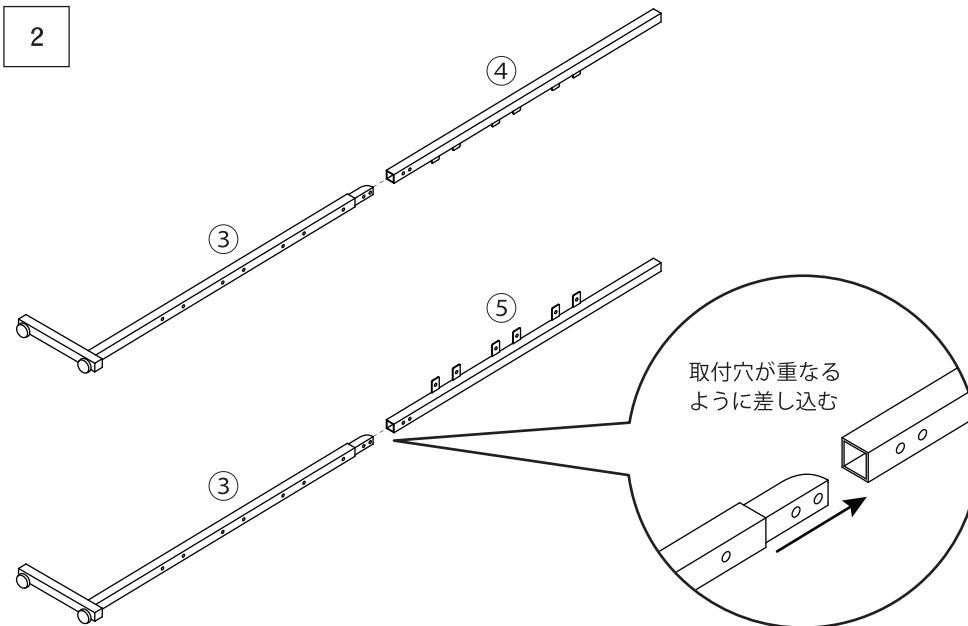
本体の組み立て

No.	使用パーツ	数
C		4

2セット組み立てます



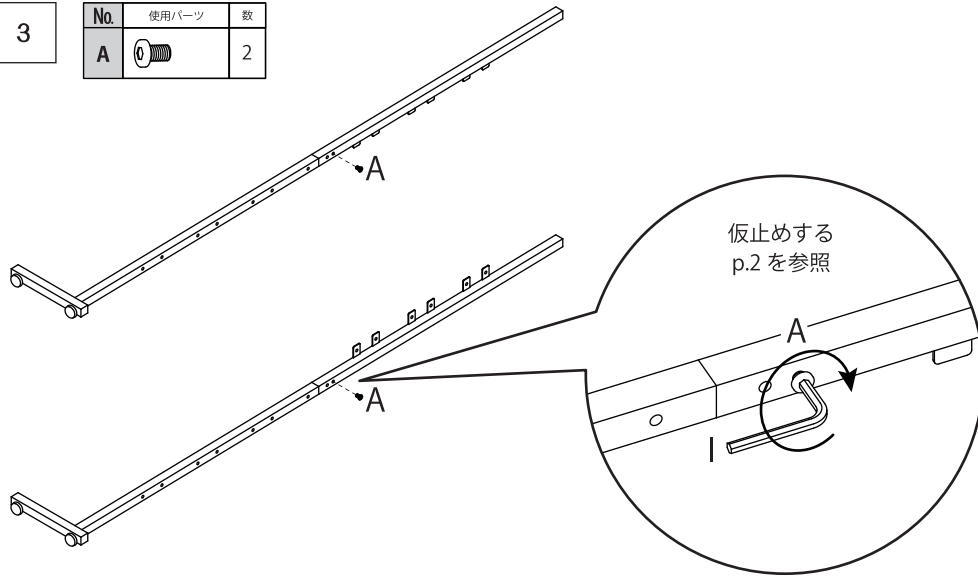
2



本体の組み立て

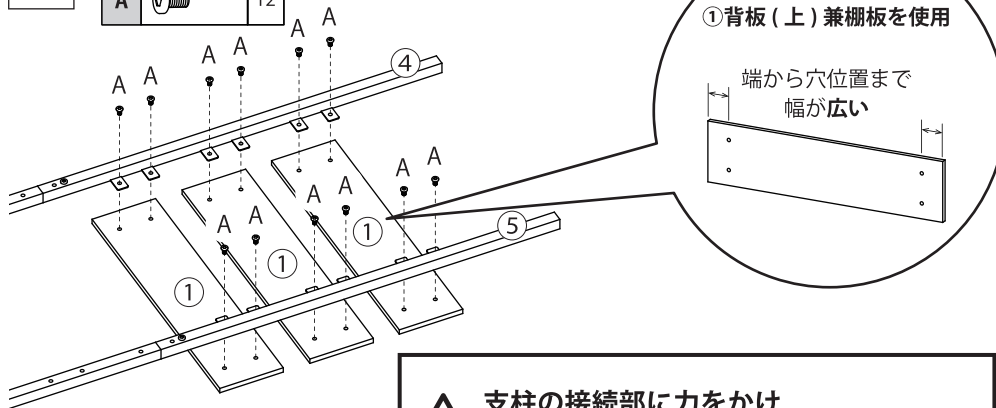
3

No.	使用パーツ	数
A		2



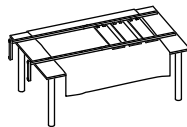
4

No.	使用パーツ	数
A		12



支柱の接続部に力をかけないでください。変形や破損の原因になります。

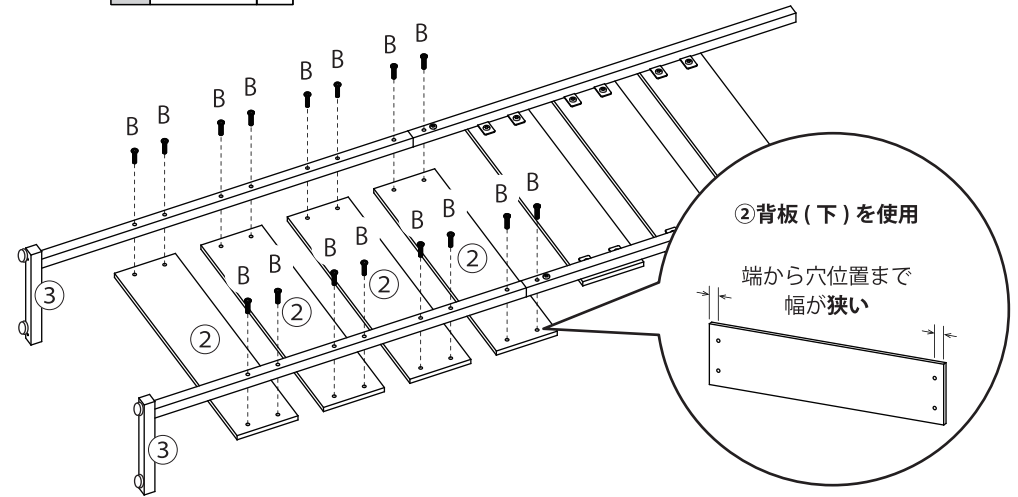
作業台などにのせた状態で組立をおすすめします。



本体の組み立て

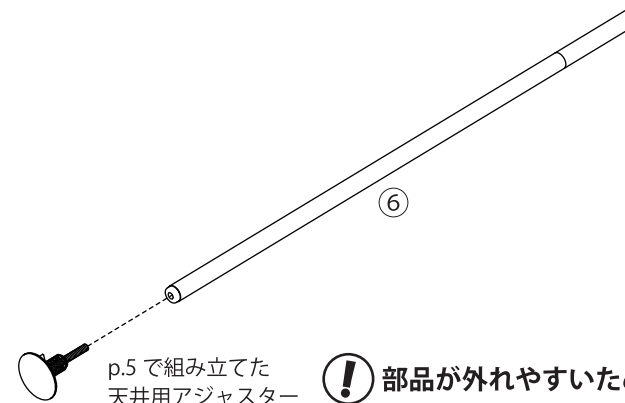
5

No.	使用パーツ	数
B		16



6

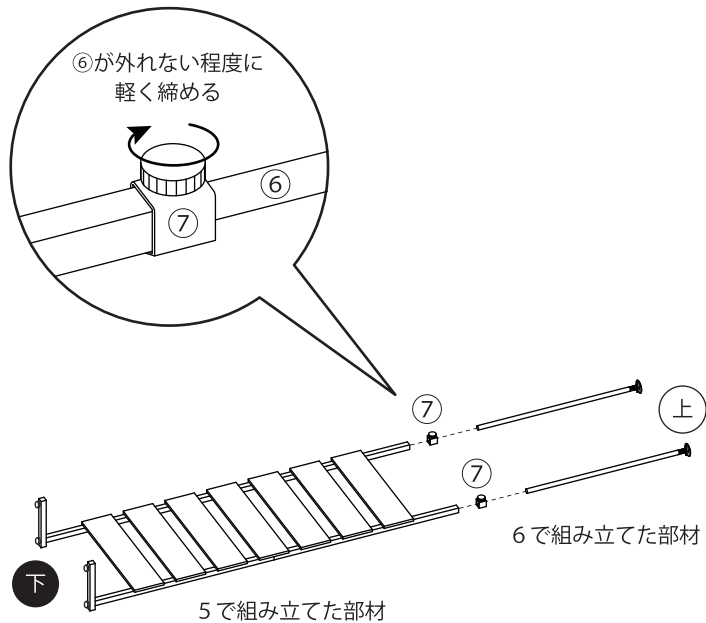
2セット組み立てる



部品が外れやすいため、ご注意ください

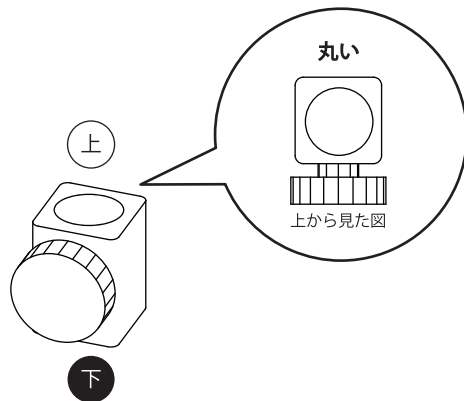
本体の組み立て

7



! 上下の向きに注意

⑦長さ固定ネジの開口部が丸い面が上を向く方向で取り付けてください。



本体の組み立て

8



2人以上で設置する



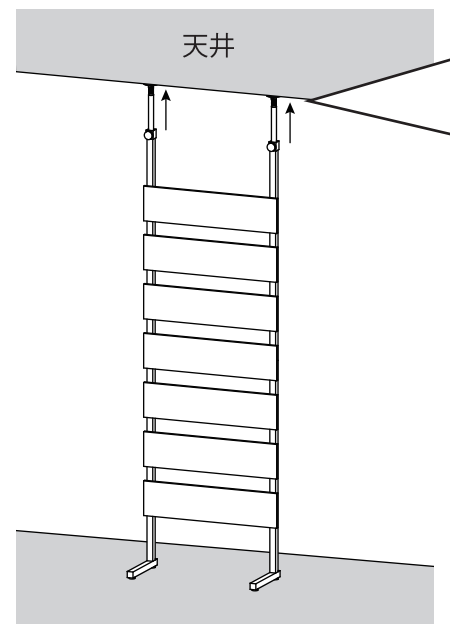
ストップライン以上引き出さない



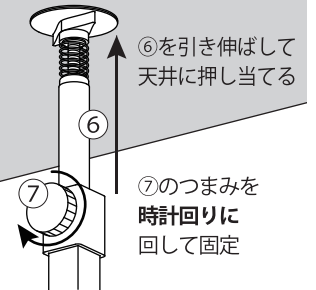
ストップラインは長さ固定ネジから出ないようにしてください。



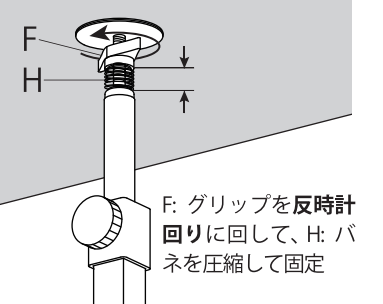
天井



1



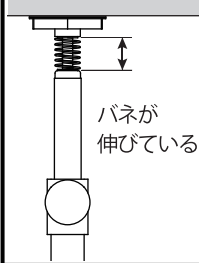
2



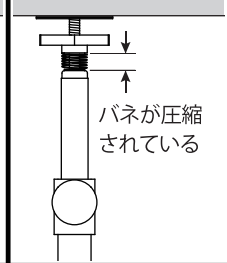
F: グリップを反時計回りに回して、H: バネを圧縮して固定

× 緩んでいる

○ 突っ張っている



バネが伸びている



バネが圧縮されている

本体の組み立て

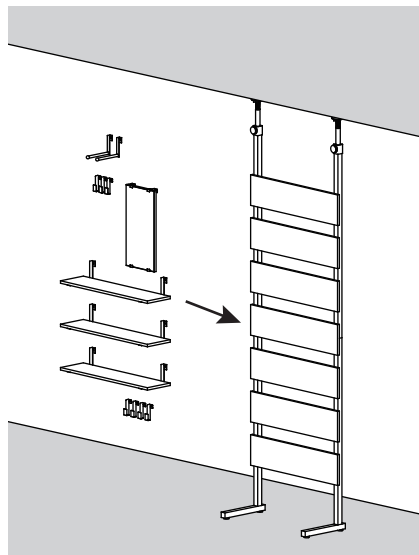
9

部材をお好みの位置に取り付けます。
本体や棚板にゆがみ等ないかご確認いただき、緩みがないようしっかりボルトを締めてください。

※棚板は5枚まで取り付けてご使用できます。

⚠ 棚板は6枚以上取付けない

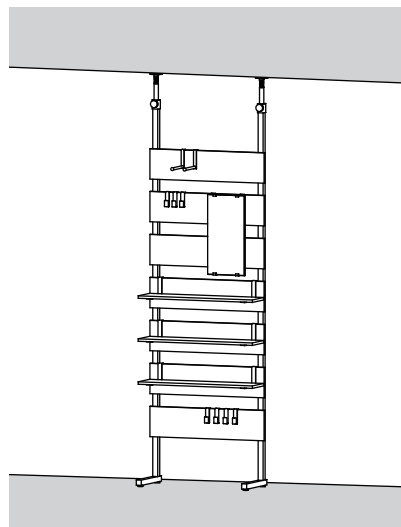
全体耐荷重を超えるため、破損や転倒による怪我の原因になります。



完成

ご使用前に確認できたらチェック!

<input checked="" type="checkbox"/>	確認事項
<input type="checkbox"/>	棚板やミラーのフックがしっかり本体に引っ掛かっている
<input type="checkbox"/>	天井側アジャスターや、長さ固定ネジに緩みがないか
<input type="checkbox"/>	ボルトに緩みがないか
<input type="checkbox"/>	本体や棚板にゆがみがないか



⚠ 取扱い上のご注意

⚠ 移動時は収納物を取り外して、必ず2人以上で行う

本品を移動される場合は、棚板、ミラー、フック、収納物などを全て取り除いてから、2人以上で、引きずらないように、本体の歪みなどに十分注意して移動してください。破損や転倒による怪我の原因になります。

⚠ 収納物などを追加したら、必ず再度固定する

収納物や棚板などを追加した際には、突っ張り部分を再度しっかり締めてください。緩んだ状態でのご使用は、破損や転倒による怪我の原因になります。

天井

突っ張り部分の締め方の手順は p.6 を参照してください。

